

「安全安心のまち」をあなたの言葉で



入選作品はカレンダーに

久留米市は、身の回りで起こるけがや事故を予防する「セーフコミュニティ」に取り組んでいます。平成25年12月に初めて国際認証、30年12月に再認証を取得しました。市民の皆さんとの協働で、安全安心の実現を目指しています。

セーフコミュニティを知ってもらい、活動の輪を広げるために標語を募集します。応募者全員に「くるっば反射ストラップ」をプレゼント。最優秀作品1点と優秀作品30点に選ばれた人は、10月に久留米シティプラザで開催予定のセーフコミュニティフェスタで表彰。入選作品は、日めくりカレンダーに掲載し、啓発・広報活動に使います。

締め切りは9月2日

■対象市内に住んでいるか、通勤・通学している人

■内容 ①交通安全、②子どもの安全、③高齢者の安全、④犯罪・暴力の予防、⑤自殺予防、⑥防災、⑦セーフコミュニティの7分野から、「安全安心のまち久留米」の実現に向けた思いを、10〜30文字程度で表現。1人1点

■応募方法 標語、氏名、住所、生年月日、学校・学年を記入し、9月2日(月)17時(必着)までに持参か郵送、ファクス、メール



出前講座で説明を聞き、自分たちでできる予防策を標語にした鳥飼校区の皆さん

光の競演イルミネーション

輝く久留米をイメージ

毎年11月中旬から翌年1月中旬まで、市中心部を彩るイルミネーション「くるめ光の祭典ほとめきファンタジー」が開催されます。光の祭典を応援するため、オリジナルピンバッジを制作。今年もバッジのデザインを募集します。

■最優秀賞1点、優秀賞2点に選ばれた人に、「くるっば」のグッズをプレゼント。点灯式で表彰し、点灯スイッチを押すことができます。

内容

■内容 久留米のイルミネーションをイメージしたデザイン

■作品規定 8色以内でグラデーションを使っていない未発表のもの。応募用紙またはA4判以内の用紙に1枚1作品

■応募方法 デザイン、氏名、住所、年齢、職業または学校・学年、電話番号を記入し、8月20日(必着)までに持参か郵送、メールで問い合わせ先へ。応募用紙は、市ホームページに準備

市ホームページ
オリジナルバッジ
デザイン募集へ
QRコード



昨年のバッジデザイン



昨年の西鉄久留米駅東口の様子

生涯現役社会 仲間と生きがいづくりを

高齢になっても生き生きと

2017年の日本人の平均寿命は、男性が81・1歳、女性が87・3歳と過去最高を更新し、今後も伸びると予想されています。人生100年時代に向けて、高齢になっても、元気で明るく暮らしていくためには、生涯学習やスポーツ、地域活動などを通じて、友人や近所の人たちと交流を深めることももちろん、知識や経験を生かしながら、生きがいづくりに取り組むことが大切です。

地域を支える老人クラブ

老人クラブは、おおむね60歳以上の人が会員で、健康づくりや生きがいづくりなどを目的として、さまざまな活動に取り組んでいます。市内には320クラブ、1万9500人が加入。

老人クラブに加入するには、市老人クラブ連合会(市総合福祉会館内、☎0942・39・1550、FAX0942・36・6022)に問い合わせてください。受付時間は月曜から金曜までの9時〜17時。

市ホームページ
老人クラブへ
QRコード



先生も学校も休みます

月80時間以上の超過勤務も

近年、学校の先生の長時間労働が社会問題になっていきます。久留米市は、先生たちの勤務時間を把握するため、昨年10月にICタイムカードリーダーを導入。今年5月は、小学校で15・4%、中学校で32・8%の先生が、月80時間以上の超過勤務をしていました。テストや通知表、運動会の準備がある月は、勤務時間が長くなっています。特に、教頭先生は長くなる傾向にあります。

8月12日から16日まで休み

教える側がワーク・ライフ・バランスの取れた生活を送り、健康でやりがいを持つことが、より良い授業につながります。昨年からは先生たちが休暇を取りやすいように、夏休み期間中に学校閉庁日を決めています。今年も、8月12日(休)から16日(金)まで、学校には誰もいません。緊急時は、教育委員会総務(☎0942・30・9213、FAX0942・30・9719)に連絡してください。

夏休み以外にも、17時ですべての先生が一緒に退校する「市内一斉退校日」を設けるなど、先生たちの働き方改革の実現に取り組んでいます。

市ホームページ
教職員課へ

QRコード



先生も夏休みを取ります



にぎやかで 笑いの絶えない 十三部クラブ老人会

合川校区には老人クラブが4団体あります。その一つ「十三部クラブ老人会」の会員は61人。毎週木曜は、にこにこステップ運動を開催しています。しり取りや歌に合わせて、ステップ運動をしたり、スロージョギングをしたりしています。他にもグラウンド・ゴルフ、カラオケ、手芸などを行っています。



参加者の声

会の年長者
島ユキエさん(92歳・合川町)

会に行くのが楽しくて仕方なか。みんなと一緒に活動しながら100歳まで生きて、次の時代を見てみたかね〜。

